

地方創生加速化交付金活用事業について

平成28年2月24日
人口問題対策課

1 若者向け定住・定着「ご縁」システム整備事業（新規）

（1）事業目的

秋田への定住・定着を働きかける事業に参加する学生や県外在住者にポイントを付与し、ポイント保有者への集中的な情報発信等を行うとともに、定住・定着後に保有ポイントに応じて優遇サービスを提供する体制を、官民協働で整備する。

（2）事業内容

- ① 定住・定着「ご縁」システム整備事業
 - ・ポイント管理システムの開発
 - ・携帯端末用アプリの開発
- ② 「ご縁」情報発信事業
 - ・ホームページ等による情報提供
 - ・携帯端末による情報発信
- ③ 定住・定着協力企業開拓事業
 - ・ポイントに応じて優遇サービスを提供する協力企業等の開拓

（3）予算額 10,470千円（**国**10,470千円）

国：地方創生加速化交付金

 〔 委託料 10,470千円 〕

2 秋田大好き！魅力深掘り促進事業（新規）

（1）事業目的

大学等に進学した者を対象に、秋田での将来の生活設計を考え、県内への定着意識を高めるセミナー等を開催するほか、県外進学者の県内企業でのインターンシップを支援し、「ご縁」が切れないよう、若者の県内定着を促進する。

(2) 事業内容

① 秋田定着意識付け事業

- ・首都圏、仙台等及び秋田県内の学生を対象にセミナー等を開催
- ・セミナー参加者を対象とする県内企業見学会を開催

② 学生向けインターンシップ推進事業

- ・「インターンシップ支援センター（仮称）」を設置し、県外進学者の県内企業でのインターンシップを支援

(3) 予算額 24,405千円 (国24,405千円)

国：地方創生加速化交付金

(委託料 24,405千円)

3 「ご縁」創出推進事業（新規）

(1) 事業目的

多様な主体と連携して秋田の魅力をPRするとともに、首都圏等の若者と県内市町村との協働プロジェクトや県内での教育体験を通じて、秋田との「ご縁」を創出することにより移住促進を図る。

(2) 事業内容

① 多様な主体と連携した秋田の魅力PR事業

- ・他県と連携した秋田の魅力発信
- ・首都圏ローカルライフイベントを活用した秋田の魅力発信等

② 「ご縁」創出事業

- ・首都圏等の若者と市町村の協働プロジェクト
- ・県内小学校と連携した教育体験や生活体験等

(3) 予算額 31,136千円 (国31,136千円)

国：地方創生加速化交付金

(委託料 20,042千円
使用料 4,562千円
負担金等 6,532千円)

4 子育てにやさしい社会づくり推進事業（新規）

（1）事業目的

「仕事と子育て・家庭の両立」と「女性の活躍」を推進するため、「秋田の働き方改革検討委員会（仮称）」を設置し、企業における働き方の改革に有効な制度を検討する。

（2）事業内容

- ① 秋田の働き方改革検討委員会設立事業
 - ・新たな「入札参加資格審査の加点方法」等の検討
- ② 行動計画実践調査事業
 - ・企業における両立支援に対する実態調査（アンケート、個別訪問）
 - ・両立支援実践企業等に対するコンサルティング
- ③ モデル企業による啓発事業
 - ・「子どもお仕事参観日」の実施企業の紹介
 - ・企業による両立支援の取組の周知

（3）予算額 15,294千円（**国**15,294千円）

④：地方創生加速化交付金

〔	委託料	14,548千円	〕
	需用費等	746千円	